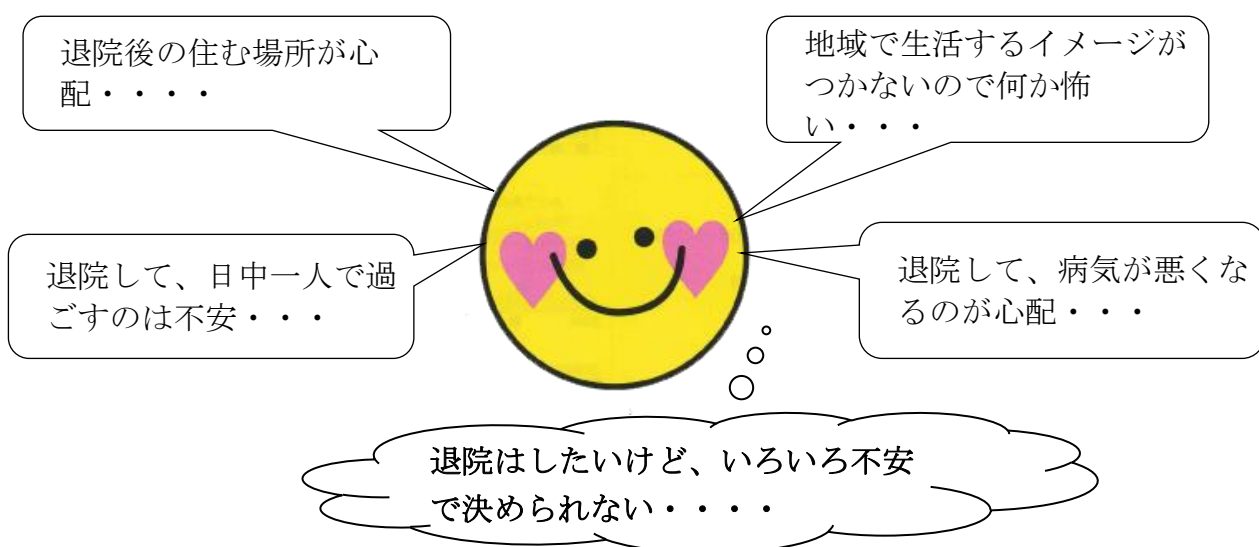


地域移行プレ相談事業 の ご 案 内

精神科病院に入院していらっしゃる方の退院したい気持ちを応援します！
一緒に退院に向けて考え、準備していきましょう。
退院したい気持ちが固まったら、地域移行支援サービスにつなぎます。



Q：どんな人が利用できるの？

A：精神科病院に入院されていて、周囲からそろそろ退院に向けて考えていこうと言われていたが不安があってなかなか決断できない方など。

Q：誰が手伝ってくれるの？

A：すまいる（3か所）の職員、ピアサポーター等がお手伝いします。

退院の意思が明確になった段階で、障害者総合支援法の地域移行支援サービスに引き継ぎます。

Q：お金はかかりますか？

A：無料です。ただし、外出の交通費、飲食代、施設利用費などは自己負担です。



《問い合わせ先》

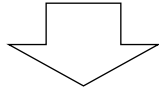
杉並区役所障害者施策課基幹相談支援係

杉並区天沼 3-19-16 ウェルファーム杉並 3階

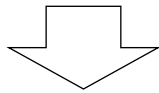
電話 03-5335-7672

地域移行プレ相談事業の申し込みから退院まで

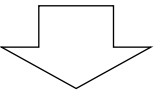
退院してみたいけど不安が一杯・・・



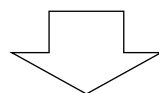
主治医やケースワーカーさんに相談してみよう。



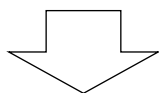
すまいるのスタッフやピアサポーターと会って、退院後の地域生活のイメージを作ってみよう。



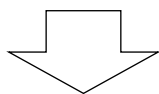
入院期間が長い方は、一緒に外出したり、お茶をしたりしながら退院に向けての気持ちが整理できるよう、ピアサポーターやすまいるの職員がお手伝いします。



退院に向けての気持ちが固まったら、地域移行支援事業にバトンタッチ



退院です。



アフターフォロー



これからの生活をどうしたいのか、心配はどんなことか、不安なことは何か？

相談しながら一緒に考えましょう。

地域生活の先輩であるピアサポーター（当事者）や障害者地域相談支援センター（通称すまいる）の職員がお話を伺い、一緒に活動します。

一般相談支援事業所と契約します。

退院後の過ごし方や住む場所など具体的に相談したり、一緒に見学に行ったりします。

支援する人はピアサポーターやすまいるの職員から相談支援事業所の職員に変わります。

準備が整い、主治医から許可がでたらよいよ退院です！！

地域に移ってからも、安定した生活が送れるよう引き続き退院を支援した相談支援事業所の職員が一定期間支援します。（ご本人の希望により）